



1面 目次／外国出身者のための日本語教室 2014年度後期 2面 取手七福神ウオークのお知らせ／異文化トークサロン講演会終了 3面 取手市総合防災訓練「参加のおすすめ」／ふじしろ図書館夏休みイベント終了 4面 日本語教室NOW日本語学習者の活躍／定期開催イベント告知／外国人のひとりごと／新会員紹介

外国出身者のための日本語教室

2014年度後期程は次の通りです

取手市国際交流協会では、日本語がわからない、話せなくて困っている外国出身者を対象に、日本語学習のお手伝いをしています。

下記の2会場で「日本語教室」を開催していますので、知り合いの外国出身者の方々に、気軽な参加を呼びかけてくださるようお願いいたします。

教室（会場）	曜日・時間		10月	11月	12月	1月	2月	3月
中央教室 （福社会館） 取手市東 1-5-1 *市民会館隣	金曜日	午前の部 午前10:00 ～11:30	3	7	5	9	6	6
		夜の部 午後6:00 ～7:30	17	14	12	16	13	13
			31	21	19	23	20	20
		—	28	—	30	27	—	
戸頭教室 （戸頭公民館） 取手市戸頭 6-30-1	日曜日	午前10:30 ～12:00	5	2	7	11	1	1
			12	9	14	18	8	8
			19	16	21	25	15	15
	火曜日	午後7:30 ～9:00	7	4	2	13	3	3
			14	11	9	20	10	10
			21	18	16	27	17	17

中央教室：太字斜体日（囲み線）の10月31日夜の部教室が休講です。

☆受講料は無料ですが受講する方は、取手市国際交流協会の会員になっていただきます。（年会費2,000円、教科書は自己負担）

☆問合せ先：取手市国際交流協会事務局（取手市役所秘書課内）

Tel 0297-74-2141 内線 1112

「取手七福神ウォーク」のお知らせ

取手市に住む外国出身者と TIFA 会員とが、一緒に日本文化への理解を深める目的で「取手七福神ウォーク」を企画しました。

- * 実施日： 2014 年 10 月 18 日（土） 雨天延期
- * 集合場所： JR 取手駅東口改札前に 8 時 50 分集合。
- * 参加資格： 中学生以上（TIFA 会員と取手市在住外国出身者）
- * 行程： 取手駅東口よりバスに乗り小文間小学校で下車。
以降、弁財天→毘沙門天→恵比寿様→福祿寿→大黒天
→布袋→寿老人 七福神にちなんだお寺を歩いて回る。
（全行程約 10Km）行程時間 約 3 時間～4 時間
- * 参加費用： 保険料 200 円、バス代 280 円を当日ご持参ください。
- * 申込方法： 交流部土井（ドイ）(Tel: 090-1808-9166)
又は、お知り合いの TIFA 会員迄申し込み。



* 申込締め切り：10 月 11 日（土）、定員（30 名）になり次第締切ります。

参加者はウォーキングに適した服装、運動靴で参加してください。又弁当、飲み物は各自準備してください。

（七福神とは：宝船に乗った姿で描かれる七福神は、幸福をもたらす 7 人の神様です。中国の故事に倣った信仰ですが、室町時代（1333-1573）から始まりました。長寿や家内安全、商売繁盛などを祈念します。

異文化トークサロン講演会

「ネルソン・マンデラさんの生涯」終了



2014 年 9 月 20 日（土）取手市福祉交流センター多目的ホールで異文化トークサロン講演会が開催され、取手市民 60 人以上の参加を得て無事終了しました。

講演題は「ネルソン・マンデラの生涯」& 「南アフリカの歴史、産業、観光」で、昨年 12 月に 95 歳で逝去された元南アフリカ共和国大統領ネルソン・マンデラさんの波乱万丈の生涯を紹介する講演会でした。講師は日本貿易振興機

構（JETRO）の元投資交流部長で南アフリカのヨハネスブルグ JETRO 事務所にも勤務されていたことがある小坂橋忠志さんでした。

反アパルトヘイト闘争の闘士として活動した血気盛んな頃から、反逆罪で 27 年間の獄中生活を送った頃、その後大統領になり政治家として活躍した頃を通じ、マンデラさんは生涯 2 度の離婚・3 度目の結婚をしましたが、「偉人ネルソン・マンデラ」ではなく「人間ネルソン・マンデラ」を当時の貴重な写真を交えて紹介していただきました。

又、南アフリカの歴史、産業、観光の主要なポイントを紹介していただきました。南アフリカ観光協会から豪華なパンフレットを提供いただき、聴衆の皆様にご心配りできましたことを報告いたします。（広報部 鈴木忠男）

取手市総合防災訓練 【参加のおすすめ】

取手市総合防災訓練が利根川河川敷で行われます。大型台風や局地的大雨等自然災害を想定した防災訓練や地震体験などに参加でき、帰りには飲み物や非常食のお土産がもらえます。是非外国出身者の皆様と一緒に参加ください。



- *日時： 2014年10月4日(土) 午前8時から11時
- *場所： 取手緑地運動公園(利根川河川敷)多目的グラウンド
- *集合時間： 午前7時45分までに受付付近に『TIFA取手市国際交流会』の青い幟を目印にお集まりください。
- *問合せ先： 交流部土井(ドイ) (Tel: 090-1808-9166)

ふじしろ図書館 夏休みイベント

「外国出身者による絵本読み聞かせ」終了



8月24日(日)取手市立ふじしろ図書館で『アジア4カ国語で聞くお話し会』が開催されました。これは、夏休み期間に図書館で催された「アジアを知ろうーアジアの絵日記とおはなしー」の一環で行われたもので、図書館よりアジアの国々の母語で絵本の読み聞かせをしたいとの協力依頼にTIFAが応じたものです。当協会日本語教室部から“中国出身の清原春梅さん”“インドネシア出身の森レナタさん、スシロ・ハディ・プルワ

ントさん”“ウズベキスタン出身のクドイベルガノヴァ・フィルーズさん”にご協力いただきました。

当日は、各国の音楽が流れる中、出演者のみなさんが民族衣装や帽子をまとって登場し、それぞれの国の言葉で絵本の読み聞かせや寸劇を披露しました。さらに、動物の鳴き声クイズ・インドネシアのじゃんけんなどで各国の異なる言葉の響きを楽しみました。打ち合わせから開催までの出演者の様子を、今号「かわら版」の《日本語教室NOW》にてご紹介しております。また、当日の様子は、“8月29日付茨城新聞”、“広報とりで9月1日号”、“取手図書館のホームページ”にも掲載されておりますので、こちらも是非ご覧ください。この催しが、子どもたちと世界を繋ぐきっかけとなってくれるとうれしいですね！



(インドネシア ジャンケン風景)

(交流部 林澄子)

「アジア4カ国語で聞くお話し会」に参加して

ふじしろ図書館の依頼を受け、中央教室からは、インドネシア出身のレナタさん、中国出身の清原さん、ウズベキスタン出身のフィルーザさんの三人が協力してくれました。図書館の担当者との打ち合わせにも、日本語学習の後に残って参加してくれました。皆さんとても積極的で、打ち合わせから大いに盛り上がり、「おおきなかぶ」に合わせて寸劇まで披露することになりました。

7月の最終学習日の後、教室の皆さんの前で初めて練習してみました。清原さんの表情豊かな「きんぎょがにげた」、レナタさんの明るく元気な「ノンタンはみがきは一みー」の後フィルーザさんの美声で「おおきなかぶ」。私たちボランティアも加わった寸劇に、教室中が大笑いでした。

そして夏休み中一度も会わないまま迎えた本番の8月24日、戸頭教室からインドネシア出身のプルワントさんも加わり、息もピッタリ、大成功を収めました。「旅役者としてやっていけるのでは？」との、おほめの言葉も頂きました。教室に楽しい思い出がまた一つ増えました。(日本語教室部 福元満子)



定期開催イベント告知

- ① TCS (Toride Chat Square) 10月、11月の開催日
10月19日(日)、11月9日(日) 時間: 13:00~15:30
場所 取手市福祉交流センター
- ② 外国人のための無料相談会 10月の予定(11月は都合により中止)
10月19日(日)、時間: 13:00~15:30
場所 市民活動支援センター

新会員紹介(敬称略)

ダン・チー・ラン
畠山 和美

外国人のひとりごと

ペルー人の私は日本のお店などでいつも驚かされます。何故ならば日本のお店では例えば買い物をしなくてもお店に訪れた場合いらっしやいませやありがとうございますなど丁寧に挨拶されます。サービスを押し付けられるわけではなく時には声を掛けたりしなかったり様々な心配りを感じることが出来ます。日本では当然な事でしょうが海外では同じではない事の方が多々あります

連絡先: 取手市国際交流協会事務局 取手市役所秘書課内

TEL:0297-74-2141 内線 1112

FAX:0297-73-5995

E-Mail:hisho@city.toride.ibaraki.jp ホームページ:http://www.tifa-japan.com